



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月2日

上場会社名 NOK株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7240 URL <https://www.nok.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 鶴 正雄
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部 部長 (氏名) 加来 隆志 TEL 03-5405-6372
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	161,031	2.7	△1,394	—	4,941	△54.6	2,053	△70.0
2022年3月期第1四半期	156,735	38.5	6,882	—	10,875	—	6,846	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 17,887百万円 (88.9%) 2022年3月期第1四半期 9,471百万円 (250.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	11.87	—
2022年3月期第1四半期	39.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	868,175	565,262	58.9	2,955.68
2022年3月期	857,324	554,355	58.6	2,903.78

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 511,232百万円 2022年3月期 502,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	25.00	—	35.00	60.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	351,800	8.5	4,300	△71.1	12,200	△44.1	7,000	△46.2	40.47
通期	740,800	8.5	22,300	△28.8	34,200	△25.9	19,500	△24.5	112.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	173,138,537株	2022年3月期	173,138,537株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	172,491株	2022年3月期	169,991株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	172,966,870株	2022年3月期1Q	172,968,606株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 財政状態及び経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 財政状態及び経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国を取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染拡大による中国でのロックダウン、半導体部品等の供給不足による自動車の減産影響に加え、原材料価格・エネルギー価格の高騰、金融市場の変動、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等の景気の下振れリスクにより、先行き不透明感が一層強まりました。

自動車業界は、中国のロックダウン、および半導体等の部品不足の影響により、国内外で生産台数が減少しました。

電子機器業界においても、中国のロックダウンおよび半導体等の部品不足の影響により、スマートフォン、ハードディスクドライブ向けの需要が減少しました。

このような環境の中、当社のセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

シール事業におきましては、自動車向けについては、為替変動や原材料価格の高騰に伴う売価転嫁の増収はあったものの、減産の影響が大きく、販売が減少しました。一般産業機械向けにつきましては、建設機械、工作機械、ロボット向けの国内の需要は堅調に推移したものの、中国のロックダウンの影響等により、販売が減少しました。

その結果、売上高は810億5百万円（前年同期比3.6%の減収）となりました。営業利益は、減収に加えて、材料費の高騰、および経費の増加により、31億6千1百万円（前年同期比68.1%の減益）となりました。

電子部品事業におきましては、中国のロックダウン、半導体不足等により需要は減少したものの、為替変動による増収の影響が大きく、高性能スマートフォン向け、自動車向け等の販売が増加しました。

その結果、売上高は730億4千7百万円（前年同期比10.1%の増収）となりました。営業損失は、為替変動影響を除いた実質販売の減少、および経費の増加により、49億7百万円（前年同期は33億6千9百万円の営業損失）となりました。

その他事業におきましては、特殊潤滑材の需要は減少したものの、事務機向け製品においては需要の回復、および為替変動による増収の影響が大きく、販売が増加しました。

その結果、売上高は69億7千8百万円（前年同期比9.8%の増収）となりました。営業利益は、3億4千7百万円（前年同期比4.1%の増益）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は1,610億3千1百万円（前年同期比2.7%の増収）、営業損失は13億9千4百万円（前年同期は68億8千2百万円の営業利益）、経常利益は49億4千1百万円（前年同期比54.6%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億5千3百万円（前年同期比70.0%の減益）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、8,681億7千5百万円となり、前連結会計年度末対比で108億5千1百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金と受取手形及び売掛金が減少したものの、有形固定資産と棚卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は3,029億1千3百万円となり、前連結会計年度末対比で5千6百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が増加したものの、買掛金が減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末対比で109億7百万円増の5,652億6千2百万円となり、自己資本比率は58.9%となりました。これは主に、配当の支払いはあったものの、為替相場の変動に伴い為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の上期業績予想につきましては、見直しを行った結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益を前回予想値より下方修正しております。通期業績予想につきましては、下期の業績予想を据え置き、上期業績予想の修正値分のみを反映させております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	113,085	108,772
受取手形及び売掛金	151,015	147,745
電子記録債権	18,489	18,926
棚卸資産	111,261	119,396
その他	13,323	14,840
貸倒引当金	△132	△137
流動資産合計	407,043	409,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	88,204	88,789
機械装置及び運搬具(純額)	102,894	109,461
その他(純額)	58,103	59,182
有形固定資産合計	249,203	257,433
無形固定資産	3,971	4,090
投資その他の資産		
投資有価証券	163,644	160,228
退職給付に係る資産	1,869	1,941
その他	31,733	35,075
貸倒引当金	△142	△138
投資その他の資産合計	197,105	197,107
固定資産合計	450,280	458,631
資産合計	857,324	868,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,568	55,941
短期借入金	60,545	67,112
未払法人税等	6,924	2,580
賞与引当金	11,148	9,265
その他	61,150	63,117
流動負債合計	202,337	198,017
固定負債		
長期借入金	10,398	12,335
繰延税金負債	9,404	10,127
退職給付に係る負債	73,355	73,461
事業構造改善引当金	579	604
その他	6,893	8,367
固定負債合計	100,632	104,895
負債合計	302,969	302,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,335	23,335
資本剰余金	23,591	23,591
利益剰余金	365,880	361,880
自己株式	△230	△233
株主資本合計	412,577	408,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,663	57,258
為替換算調整勘定	34,263	50,399
退職給付に係る調整累計額	△5,243	△4,999
その他の包括利益累計額合計	89,684	102,658
非支配株主持分	52,092	54,029
純資産合計	554,355	565,262
負債純資産合計	857,324	868,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	156,735	161,031
売上原価	128,960	139,332
売上総利益	27,774	21,699
販売費及び一般管理費	20,892	23,094
営業利益又は営業損失(△)	6,882	△1,394
営業外収益		
受取配当金	1,159	1,367
為替差益	804	3,578
持分法による投資利益	1,856	1,408
その他	774	692
営業外収益合計	4,596	7,047
営業外費用		
支払利息	452	493
その他	150	217
営業外費用合計	602	711
経常利益	10,875	4,941
特別利益		
固定資産売却益	70	1,196
投資有価証券売却益	—	1,596
その他	0	—
特別利益合計	70	2,792
特別損失		
固定資産除却損	124	232
その他	0	5
特別損失合計	124	238
税金等調整前四半期純利益	10,822	7,495
法人税等	2,758	4,502
四半期純利益	8,063	2,992
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,217	939
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,846	2,053

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	8,063	2,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	733	△3,411
為替換算調整勘定	△140	16,232
退職給付に係る調整額	619	208
持分法適用会社に対する持分相当額	196	1,863
その他の包括利益合計	1,408	14,894
四半期包括利益	9,471	17,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,091	15,027
非支配株主に係る四半期包括利益	1,379	2,859

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子部品 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	84,032	66,347	6,354	156,735	—	156,735
セグメント間の内部売上高 又は振替高	575	6	123	706	△706	—
計	84,608	66,353	6,478	157,441	△706	156,735
セグメント利益又は損失(△)	9,913	△3,369	333	6,877	4	6,882

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	シール事業	電子部品 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	81,005	73,047	6,978	161,031	—	161,031
セグメント間の内部売上高 又は振替高	566	3	128	698	△698	—
計	81,572	73,050	7,107	161,729	△698	161,031
セグメント利益又は損失(△)	3,161	△4,907	347	△1,399	4	△1,394

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 4百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。